
モンスターハンター

Sophia

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

モンスターハンター

【Nコード】

N1988E

【作者名】

S o p h i a

【あらすじ】

難病を抱えた患者の娘、ソフィーが産まれ母親は出産直後に死亡した。モンスターが食物連鎖の頂点に立つこの世界で、彼女はハンターとなり、仲間とも共にモンスターを討伐してゆく…。

ブログ

モンスターハンター

0084年 8月 21日

青々と広がる無限の天上。

太陽が最も高く昇る時刻、陽の灯りが地上を照らし、地上には青々と生い茂る草花が光合成をし、酸素を大気へ供給させる。

酸素を吸う者、赤く堅い鱗に覆われた動物が、草花を食べて成長する草食動物を捕食している。

太陽の灯りがもたらした、青々と輝く世界。

赤く堅い鱗に覆われた動物は、小さい唸り声をあげた。
背後からなにか物音がする…。

赤く堅い鱗に覆われた動物。捕食するのを中断して背後へゆつくりと振り向く。

カサカサつと物音がし、良く見ると小さい黒い瞳がこちらを見ている。

赤く堅い動物は、空気を大きく吸い、声をあげる。

ガラガラと勢い良く、お腹を大きくさせた大人の女性が運ばれる。赤い髪の女性は、身体中汗いっぱいになりなにかを我慢している。部屋に急遽運ばれた女性の側に、白い制服を着た女性が現れた。すでに水やたくさんの用具を出した。

この運ばれた女性はお腹に赤ん坊を抱えているが、とても治療の

困難な病気を抱えている。

更にたくさんの白い制服の女性が集まり、出産の準備を手早くする。

「私はいいから、赤ん坊だけ産めたら、いいから！」

「まだ大丈夫です、そんなこと言わず頑張ってください」

「いいの！主人の子供産めるなら、私はそれで……！」

ズキツと激痛が身体に走る。患者は咄嗟に感じた。自分の命も後僅かだと……。

「主人はあなたのためにも頑張って街へ行きました、けれどミラア
ンセスボレアスには、誰も止められない……。

けれど！あなたのご主人様のおかげで、私達が今ここにいられます、
だから、どうか頑張ってください。
まだ奥様の命も、助かりますから」

渾身の力を込めて、頑張って、頑張って、子供にも頑張れと呼び
かけながら、一生懸命に力を振り絞る。

けれど力が徐々に薄れてく。

「頑張って、頑張ってください」

白い制服の女性がお腹に子供を抱える女性の手を握りながら応援
した。

頑張れ……。

そして、数分が経ち、赤ん坊は産声をあげた。

赤ん坊を産んだ女性は、くすりと微笑んで、こっ、呟く。

「ソフィー…、ありがとう…」

力が徐々に、意識も薄れ…、やがて深い眠りに、彼女はついた。慌てて周りの女性が脈拍をはかる。だが、手遅れだった…。

偉大なるハンターの子供…、難病を抱えながら産んだ彼女の子供…。

最後に聞いた

「ソフィー」の名前を女性達は命名し、赤ん坊のソフィーは、施設で6歳になるまで育成されることになった。

そして、あつという間に18年が過ぎた84年8月21日。

ソフィーは10歳の頃にドンドルマに向かう途中、不意にティガレックスに襲われ、ハンターのいないポツケ村に流れ着き、18歳になったソフィーはポツケ村の集会所の下位クエストを受注して旅立った…。

集会所 5

狩猟クエスト

「王の領域」

MH1

赤い飛竜、リオレウスは大きな声をあげ敵に威嚇した。
しかし…。

草原から現れたのは木の棒。

リオレウスはまさかと思ったのか振り向いた。

…が、不意に太く大きな鉄の刃が向かってくる。
まだまだ幼いリオレウス…。

ざっくりと頭を斬られ、リオレウスは殺された。

しかし、仕方ないこともある。

リオレウスはモンスターに類され、モンスターを倒す人間 モンスタ―ハンター との争いは絶え間なく起こっている。

モンスターはハンターを敵対し、ハンターはモンスターを敵対しているため、争いは日常茶飯事だった。

しかし、最近は妙な噂が広がっている。

集会所では皆がそのモンスターを恐れ、勇気あるハンターは次々と…、日々、樹海へ行ったハンターは誰も帰って来ない。

たまたま樹海に用事あった少年は、なんとか脱走はできたものの、モンスターに腕を持っていかれたために左腕を失った。

残念なことに、その少年は翌日に、塔で怪死体として発見された。
火山では少女の怪死体…。

次々と起こる事件。

そして今も尚増える少年少女達の怪死体。

最近ではドンドルマの空でもおぞましいモンスターが出現すると聞

かされる。

リオレウスを剥ぎ取り、いらぬ肉体は粉々にして、ソフィーは小舟に乗りポツケ村に帰宅した。

すると集会所では重たい空気がどんよりと漂っている。

下位のお姉さんと話をする見知らぬ人間がいる。

お姉さんは暗い顔をして、ちらつとソフィーを見る。

「やあ、ソフィーさんおかえりなさい」

「あ、はい…、えっと…、どなた？」

「ギルドより参りました、葛城佑樹です。あなたの活躍は本当に凄
い…」

「ありがとうございます。」

ところで…、なにかあったんですか？」

葛城佑樹は一瞬、目を剝らし返事に躊躇った。

が、口を開けた。

「今朝、雪山で少年の怪死体が見つかりました。

例のアレです、こちらにまで迫って来ているようなので忠告に来ました」

「…そう…、なんだ…」

それはつまり、雪山に近いポツケ村も危ない状況だということだと、ソフィーは思った。

と、その途端、雪山から奇妙な声が聞こえた。

葛城佑樹とソフィーは勢い良く集会所から出る。

ティガレックスの声だった。が近くにはいない。

しかし、ティガレックスの聲がこんなに大きく聴こえることはただひとつ…。

「俺はここだ！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1988e/>

モンスターハンター

2010年10月8日13時12分発行